

防犯セミナーアンケート 実施結果

青稜中学校・高等学校 教職員向け 「2019年5月27日実施」

アンケート結果 参加者100名（回収59名分 複数回答可）

☆本日のセミナーで印象に残った内容を教えてください。

- 8名 ・護身として椅子や傘を使う
- 6名 ・消火器の使い方
- 5名 ・安全の気・目・手
- 5名 ・応と適切行動
- 5名 ・富士山の大落石
- 5名 ・血量の話
- 4名 ・背を向けずに煙や危険物や犯罪者から逃げること
- 4名 ・安全の語源
- 3名 ・助けてという言葉より具体的な言葉が効果的
- 3名 ・態度変容教育が大切、誰が教えるということではなくやらなければならない
- 3名 ・マニュアルに頼るな
- 3名 ・ユニークな話し方と内容に楽しく聞く事ができた
- 2名 ・犯罪者の嫌う4要素
- 2名 ・行動の前に態度を変えなければならない
- 2名 ・リスクに対する感性を磨け
- 2名 ・搬送方法

以下1名

- ・全体的に内容が？であった
- ・救助の仕方など、現場をご存知の知恵が伺えた
- ・様々なエピソードを交えて興味深く全体的に良く聞くことができた
- ・目を突く事の効果
- ・池田小学校の話
- ・危機管理はトップダウン
- ・集団行動の大切さ
- ・不注意の発生原因
- ・犯罪企図者の思考
- ・実践的な内容は参考になった

☆本日のセミナーで生徒に教えたいことは？

- 12名 ・身近な消火器、傘、椅子、いろいろなもので防げる
- 12名 ・危険管理の高さは危機管理の感性を鍛えて高めておくこと

- 1 1名・身の守り方
- 8名・落ち着いて行動することが大切
- 7名・実際に行動して意識させる
- 7名・止血の話
- 7名・消火器の使い方
- 7名・レビンの法則（行動原理）
- 6名・三重大事故原因
- 6名・安心安全の心理学
- 5名・犯罪者の嫌う4要素
- 4名・安全の気・目・手
- 4名・不注意の発生原因
- 3名・主体的に行動することの大切さ
- 3名・ヒューマンエラーとは
- 3名・富士山の大落石
- 2名・供応（協応）には訓練が大切
- 2名・安全という字の語源
- 2名・侵入者の対処法
- 2名・大阪池田小学校の悲劇
- 2名・気配り目配りが大切
- 2名・人を運ぶ時の運搬方法
- 1名・KYT・HT・TBMの大切さ

☆安全対策について、本日のセミナー以外で知りたい内容がありますか？

- 5名・具体的な止血 搬送方法について
- 3名・危機管理上の学校で特に注意すべきことは何か
- 2名・護身について生徒ができるもの教員ができるものについて話を聞いてみたい

以下1名

- ・全国の学校で行われている具体的な対策や訓練
- ・道路上の危険
- ・地震対策
- ・大阪池田小学校の悲劇
- ・日常の生活環境や学校の空間における防犯環境設計の具体的な方法について
- ・ヒューマンエラーについて更に詳しい話が聞きたい
- ・実技訓練
- ・一般論ではなくもう少し校内における安全対策についてお話をしてほしい
- ・災害時における応急対策について

☆その他気がついたことをご記入ください

2名 ・学校内での具体的な安全対策を聞きたかった

以下1名

- ・実践的な話をもっと聞きたいです
- ・イチロー選手と金魚の話
- ・富士山の大落石をかわしたお父様は何か特別な仕事の方だったのか
(とっさの行動で腹の座った行動)
- ・ストーカ対策や老害について
- ・不審者対策について
- ・本日の講義でパワーをもらいました
- ・今日の講義で自分自身は安全管理対策の知識に乏しいことを痛感した
- ・消火器の使い方を実践してみたい
- ・我々現場の教員には身体を使った実践的なセミナーにしてもらいたかった
- ・先生の声が大きくマイクがいない事に驚いた
- ・様々な熱いお話ありがとうございました。